

3

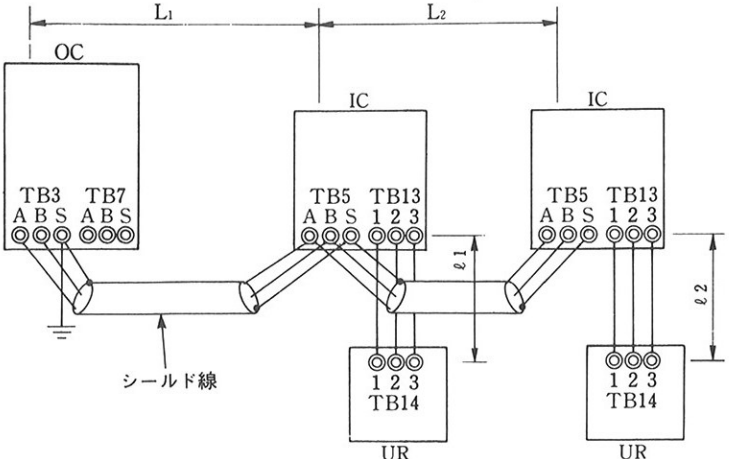
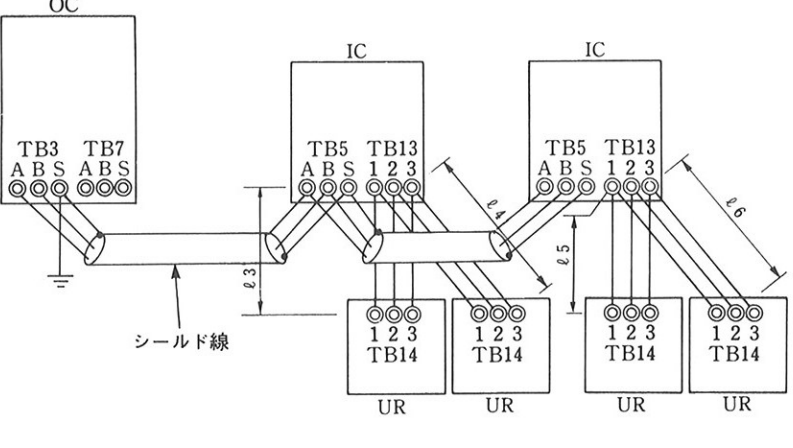
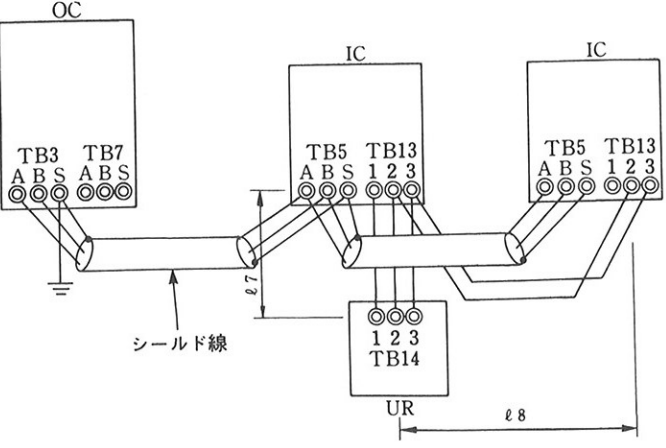
システムの
立ち上げ

システムを正常に立ち上げるためには、各種スイッチを適切に設定するとともに、そのシステム構成に対応する制御配線を行なう必要があります。制御配線については、各ユニット間の接続要領・配線許容長などそのシステムにより異なります。システムは下記のように大きく分類されますので、内容を確認のうえ確実な配線を行なってください。

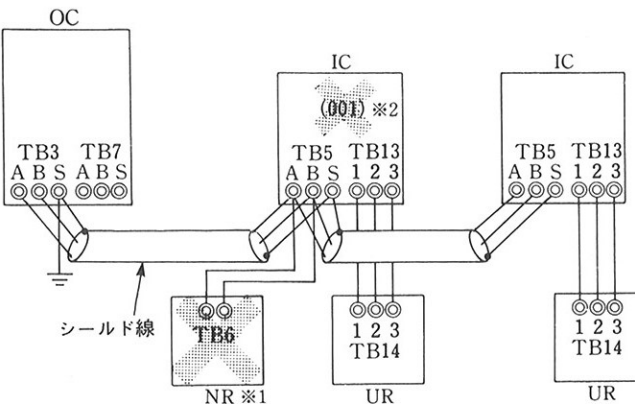
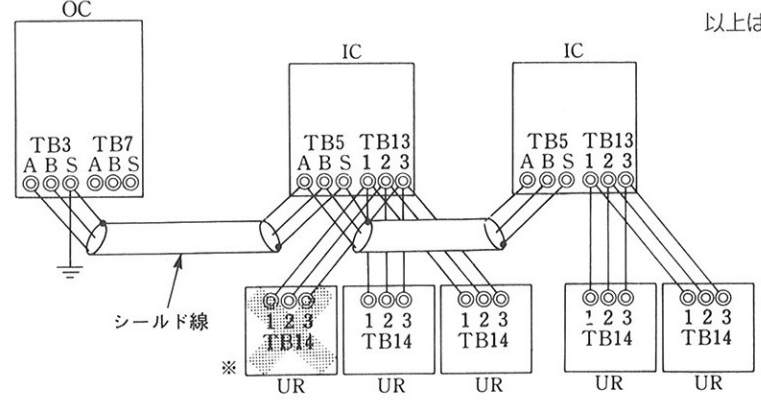
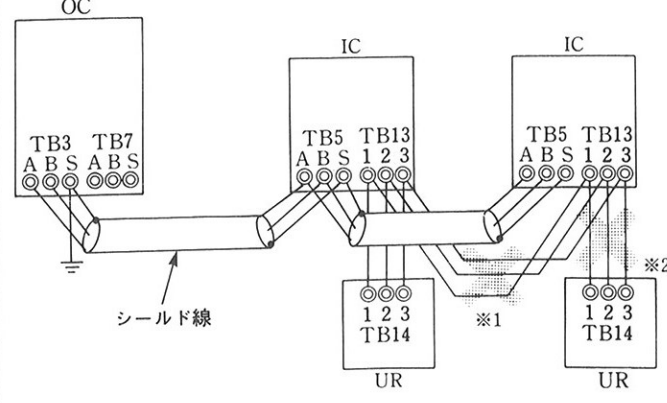
- (1) 単一冷媒系統(室外ユニットが1台)でユニットリモコンを使用するシステム
.....P6-33参照
- (2) 単一冷媒系統でネットワークリモコンを使用するシステム
.....P6-35参照
- (3) 複数冷媒系統(室外ユニットが2台以上)でネットワークリモコンを使用するシステム
.....P6-37参照
- (4) 上位コントローラ(集中コントローラなど)を使用するシステム
.....「空調管理システム設計ガイド」を参照してください。

- リモコンにはユニットリモコンとネットワークリモコンがありますが、1つのシステムに両方を混在して使用することはできません。
- ユニットリモコンを用いたシステムとネットワークリモコンを用いたシステムとでは制御線接続方法、アドレス設定方法(ユニットリモコンシステムは不要)、配線許容長が異なります。

(1) ユニットリモコンを用いたシステム(アドレス設定は不要です。)

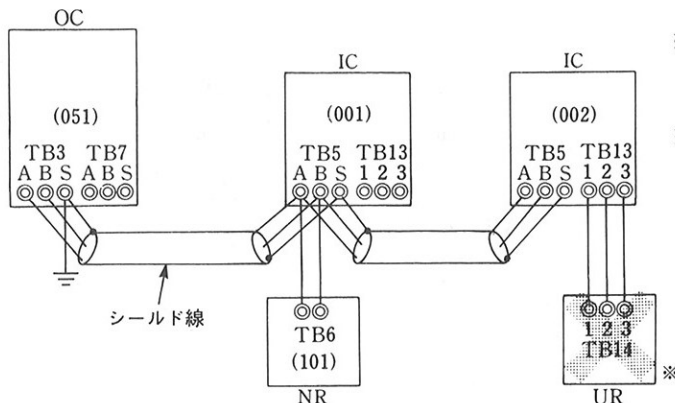
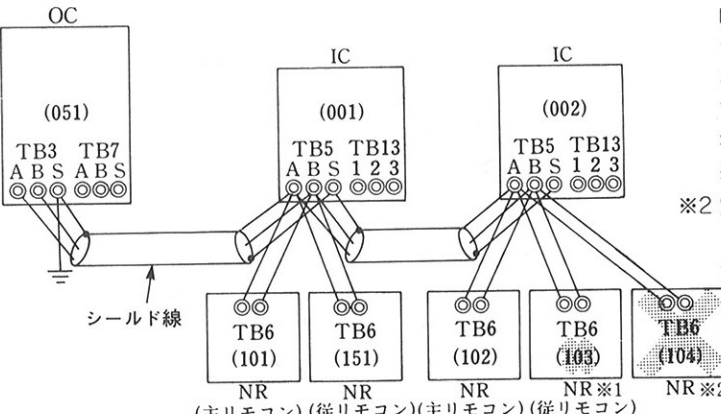
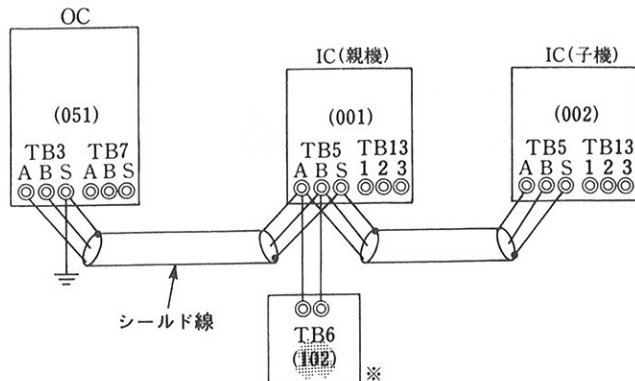
制 御 線 配 線 例	配 線 方 法
1. 標準：各室内ユニットにリモコン1台 	a. 室外ユニット(OC)の伝送線用端子台(TB3)のA、B、S端子と各室内ユニット(IC)の伝送線用端子台(TB5)のA、B、S端子を渡り配線します。(無極性2線) b. 室内ユニット(IC)のユニットリモコン用端子台(TB13)の1、2、3端子をそれぞれユニットリモコン(U R)の端子台(TB14)の1、2、3端子に接続します。(有極性3線)
2. 2リモコン運転：室内ユニット1台にリモコン2台 	a. 上記と同様 b. 上記と同様 c. 2リモコンとする場合、室内ユニット(IC)のユニットリモコン用端子台(TB13)の1、2、3端子と2つのユニットリモコン(UR)の端子台(TB14)の1、2、3端子をそれぞれ接続します。 一方のリモコンはスライドスイッチによる設定(主→従)を行なってください。 詳細はリモコンの据付説明書を参照ください。
3. グループ運転：1台のリモコンで複数台の室内ユニットを運転 	a. 上記と同様 b. 上記と同様 c. グループ運転をする室内ユニット(IC)のユニットリモコン用端子台(TB13)の2、3端子同士を接続します。(有極性2線) d. ユニットリモコン(UR)を接続する室内ユニット(IC)は、グループ内で最も機能の多い室内ユニット(IC)にしてください。

上記1～3を組合せることができます。

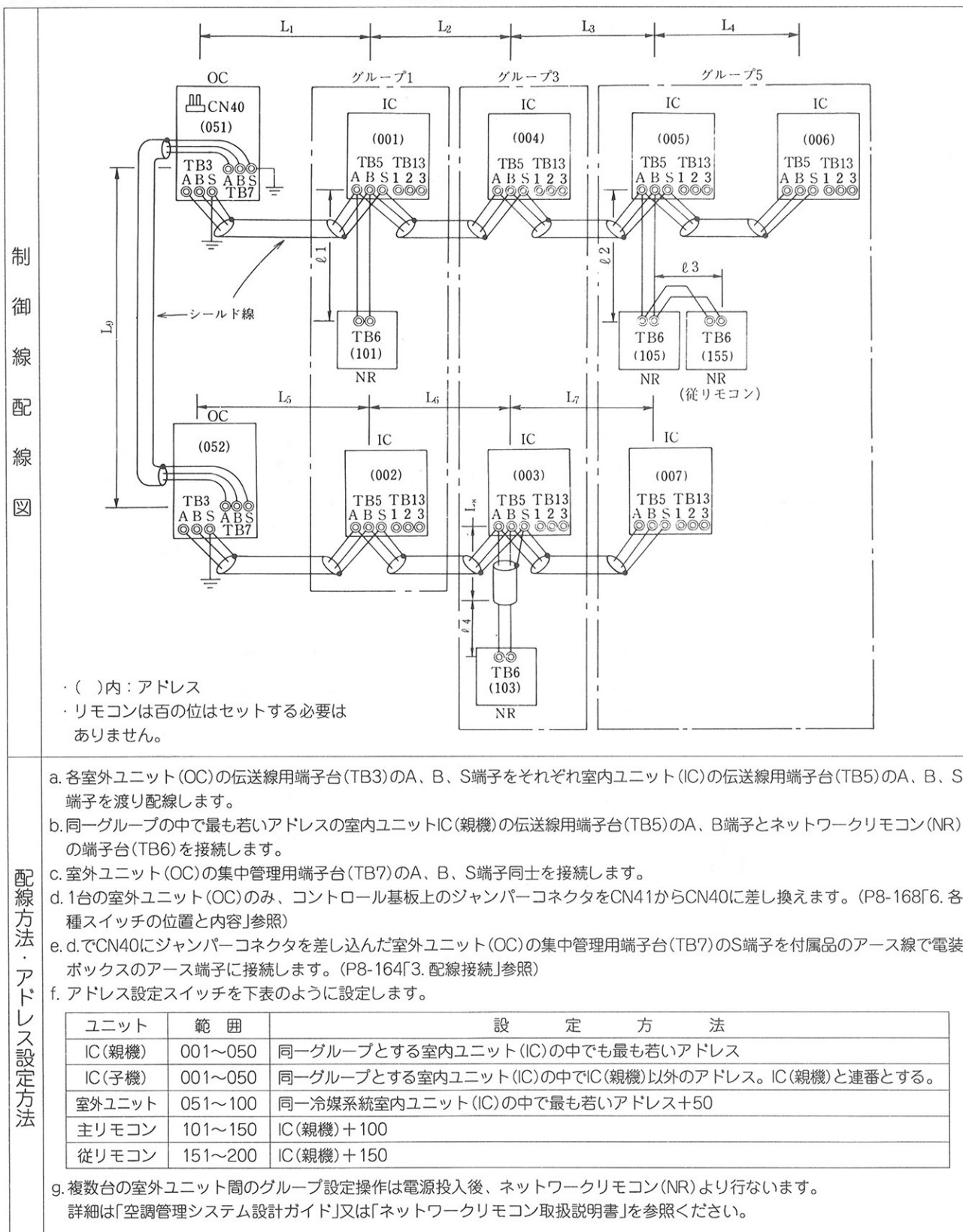
許 容 長	禁 止 事 項
伝送線最遠長 $L_1 + L_2 \leq 200\text{m}$ (1.25mm^2) リモコン配線長 ① 1.25mm^2 の場合 $l_1, l_2 \leq 300\text{m}$ ② 付属のリモコンコード又は、別売(PAC-SC35EC)の場合及び、$0.5 \sim 0.75\text{mm}^2$ の場合 $l_1, l_2 \leq 100\text{m}$	 ・ () 内 : アドレス ※1 ユニットリモコン (UR) とネットワークリモコン (NR) は併用できません。 ※2 アドレス設定はしないでください。(工場出荷状態の(000)のままにする)
伝送線最遠長 上記と同様 リモコン配線長 ① 1.25mm^2 の場合 $l_3 + l_4, l_5 + l_6 \leq 300\text{m}$ ② 付属のリモコンコード又は、別売(PAC-SC35EC)の場合及び、$0.5 \sim 0.75\text{mm}^2$ の場合 $l_3 + l_4, l_5 + l_6 \leq 100\text{m}$	 ※室内ユニット(IC)1台にユニットリモコン(UR)は3台以上は接続できません。
伝送線最遠長 上記と同様 リモコン配線長 ① 1.25mm^2 の場合 $l_7 + l_8 \leq 300\text{m}$ ② 付属のリモコンコード又は、別売(PAC-SC35EC)の場合及び、$0.5 \sim 0.75\text{mm}^2$ の場合 $l_7 + l_8 \leq 100\text{m}$	 ※1 グループ運転を室内ユニット(IC)のユニットリモコン用端子台(TB13)の1端子は接続しないでください。 ※2 2リモコンとする場合、同一の室内ユニットのユニットリモコン用端子台に接続します。

(2) ネットワークリモコンを用いたシステム(アドレス設定が必要です。)

制 御 線 配 線 例	配 線 方 法																		
1. 標準 ・各室内ユニットにリモコン1台 ・()内: アドレス ・リモコンの百の位はセットする必要ありません	a. 室外ユニット(OC)の伝送線用端子台(TB3)のA、B、S端子と各室内ユニット(IC)の伝送線用端子台(TB5)のA、B、S端子を渡り配線します。(無極性2線) b. 各室内ユニット(IC)伝送線用端子台(TB5)のA、B端子とネットワークリモコン(NR)の端子台(TB6)を接続します。 c. アドレス設定スイッチを下表のように設定します。 <table><tr><th>ユニット</th><th>範 囲</th><th>設 定 方 法</th></tr><tr><td>室内ユニット</td><td>001~050</td><td>—</td></tr><tr><td>室外ユニット</td><td>051~100</td><td>室内ユニットの中で最も若いアドレス+50</td></tr><tr><td>リモコン</td><td>101~150</td><td>室内ユニットアドレス+100</td></tr></table>	ユニット	範 囲	設 定 方 法	室内ユニット	001~050	—	室外ユニット	051~100	室内ユニットの中で最も若いアドレス+50	リモコン	101~150	室内ユニットアドレス+100						
ユニット	範 囲	設 定 方 法																	
室内ユニット	001~050	—																	
室外ユニット	051~100	室内ユニットの中で最も若いアドレス+50																	
リモコン	101~150	室内ユニットアドレス+100																	
2. 2リモコン運転 ・室内ユニット1台にリモコン2台 ・リモコンの百の位はセットする必要ありません	a. 上記と同様 b. 上記と同様 c. アドレス設定スイッチを下表のように設定します。 <table><tr><th>ユニット</th><th>範 囲</th><th>設 定 方 法</th></tr><tr><td>室内ユニット</td><td>001~050</td><td>—</td></tr><tr><td>室外ユニット</td><td>051~100</td><td>室内ユニットの中で最も若いアドレス+50</td></tr><tr><td>主リモコン</td><td>101~150</td><td>室内ユニットアドレス+100</td></tr><tr><td>従リモコン</td><td>151~200</td><td>室内ユニットアドレス+150</td></tr></table>	ユニット	範 囲	設 定 方 法	室内ユニット	001~050	—	室外ユニット	051~100	室内ユニットの中で最も若いアドレス+50	主リモコン	101~150	室内ユニットアドレス+100	従リモコン	151~200	室内ユニットアドレス+150			
ユニット	範 囲	設 定 方 法																	
室内ユニット	001~050	—																	
室外ユニット	051~100	室内ユニットの中で最も若いアドレス+50																	
主リモコン	101~150	室内ユニットアドレス+100																	
従リモコン	151~200	室内ユニットアドレス+150																	
3. グループ運転 ・1台のリモコンで複数台の室内ユニットを運転 ・リモコンの百の位はセットする必要ありません	a. 上記と同様 b. 同一グループとする室内ユニット(IC)の中で最も若いアドレスの室内ユニット(IC親機)の伝送線用端子台(TB5)のA、B、S端子とネットワークリモコン(NR)を端子台(TB6)を接続します。 c. アドレス設定スイッチを下表のように設定します。 <table><tr><th>ユニット</th><th>範 囲</th><th>設 定 方 法</th></tr><tr><td>IC(親機)</td><td>001~050</td><td>同一グループとする室内ユニットの中で最も若いアドレス</td></tr><tr><td>IC(子機)</td><td>001~050</td><td>同一グループとする室内ユニットの中でIC(親機)を除いたアドレス。IC(親機)と連番とする。</td></tr><tr><td>室外ユニット</td><td>051~100</td><td>室内ユニットの中で最も若いアドレス+50</td></tr><tr><td>主リモコン</td><td>101~150</td><td>同一グループの中のIC(親機)アドレス+100</td></tr><tr><td>従リモコン</td><td>151~200</td><td>同一グループの中のIC(親機)アドレス+150</td></tr></table> d. 同一グループの中で最も機能の多い室内ユニット(IC)をIC(親機)としてください。	ユニット	範 囲	設 定 方 法	IC(親機)	001~050	同一グループとする室内ユニットの中で最も若いアドレス	IC(子機)	001~050	同一グループとする室内ユニットの中でIC(親機)を除いたアドレス。IC(親機)と連番とする。	室外ユニット	051~100	室内ユニットの中で最も若いアドレス+50	主リモコン	101~150	同一グループの中のIC(親機)アドレス+100	従リモコン	151~200	同一グループの中のIC(親機)アドレス+150
ユニット	範 囲	設 定 方 法																	
IC(親機)	001~050	同一グループとする室内ユニットの中で最も若いアドレス																	
IC(子機)	001~050	同一グループとする室内ユニットの中でIC(親機)を除いたアドレス。IC(親機)と連番とする。																	
室外ユニット	051~100	室内ユニットの中で最も若いアドレス+50																	
主リモコン	101~150	同一グループの中のIC(親機)アドレス+100																	
従リモコン	151~200	同一グループの中のIC(親機)アドレス+150																	
上記1~3を組合せることができます。																			

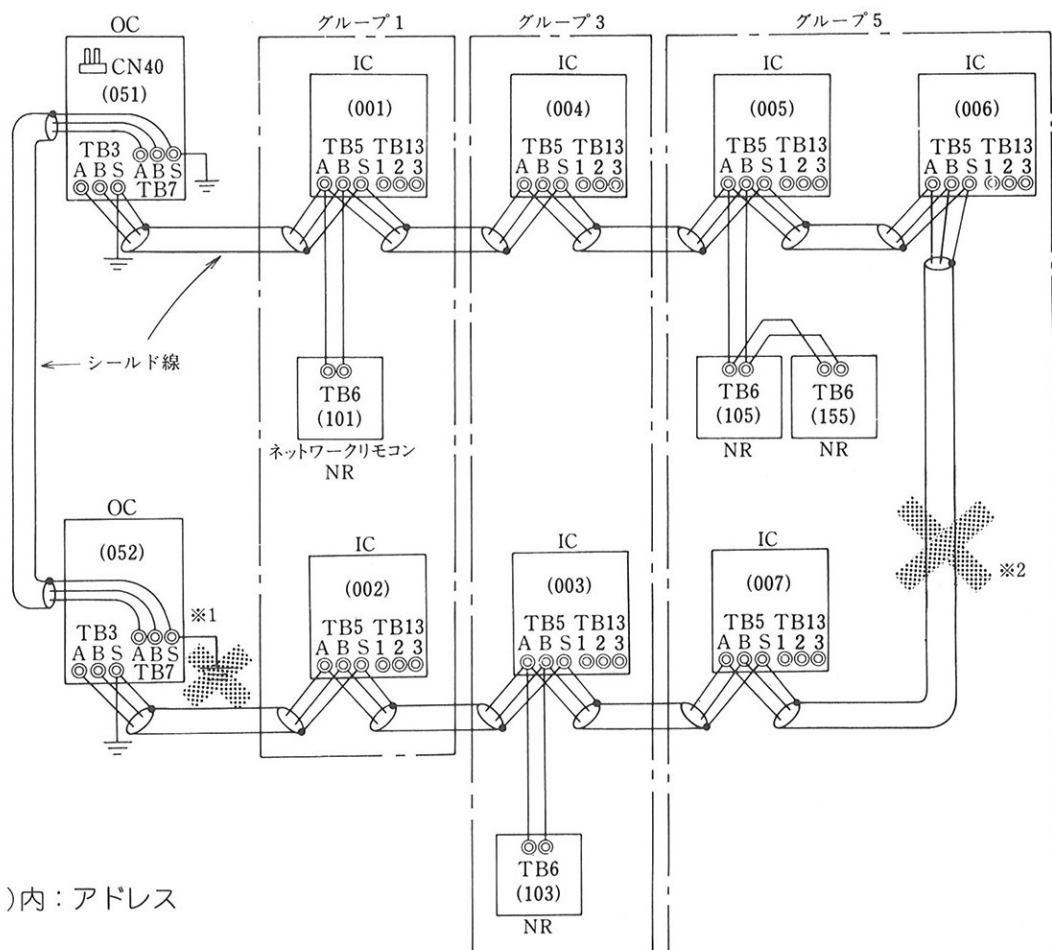
許 容 長	禁 止 事 項
伝送線最遠長 (1.25mm^2) $L_1+L_2, L_1+L_3,$ $\leq 200\text{m}$ リモコン配線長 ① $0.5 \sim 0.75\text{mm}^2$ の場合 $\ell_1, \ell_2 \leq 10\text{m}$ ② 10m を超える場合は、超える部分を 1.25mm^2 シールド線とし、その部分を伝 送線最遠長の内数と します。(L_3)	 ※ネットワークリモコン (NR) とユニットリモコン (UR) は併用できません。 ※室内ユニット (IC) のユニットリモコン用端子台 (TB13) には何も接続しないでください。 ・ () 内: アドレス
上記と同様	 ※1 従リモコンアドレスは室内ユニット (IC) アドレス + 150 としてください。この場合は 152 とします。アドレスを 152 としないとリモコンは“HO”表示のままとなります。 ※2 室内ユニット 1 台にネットワークリモコン (NR) 3 台以上は接続できません。
上記と同様	 ※ネットワークリモコンアドレスは室内ユニット親機アドレス + 100 とします。この場合は 101 となります。

(3) ネットワークリモコンを用いたシステム(複数台室外ユニット間でグループ運転するシステム例)



許
容
長

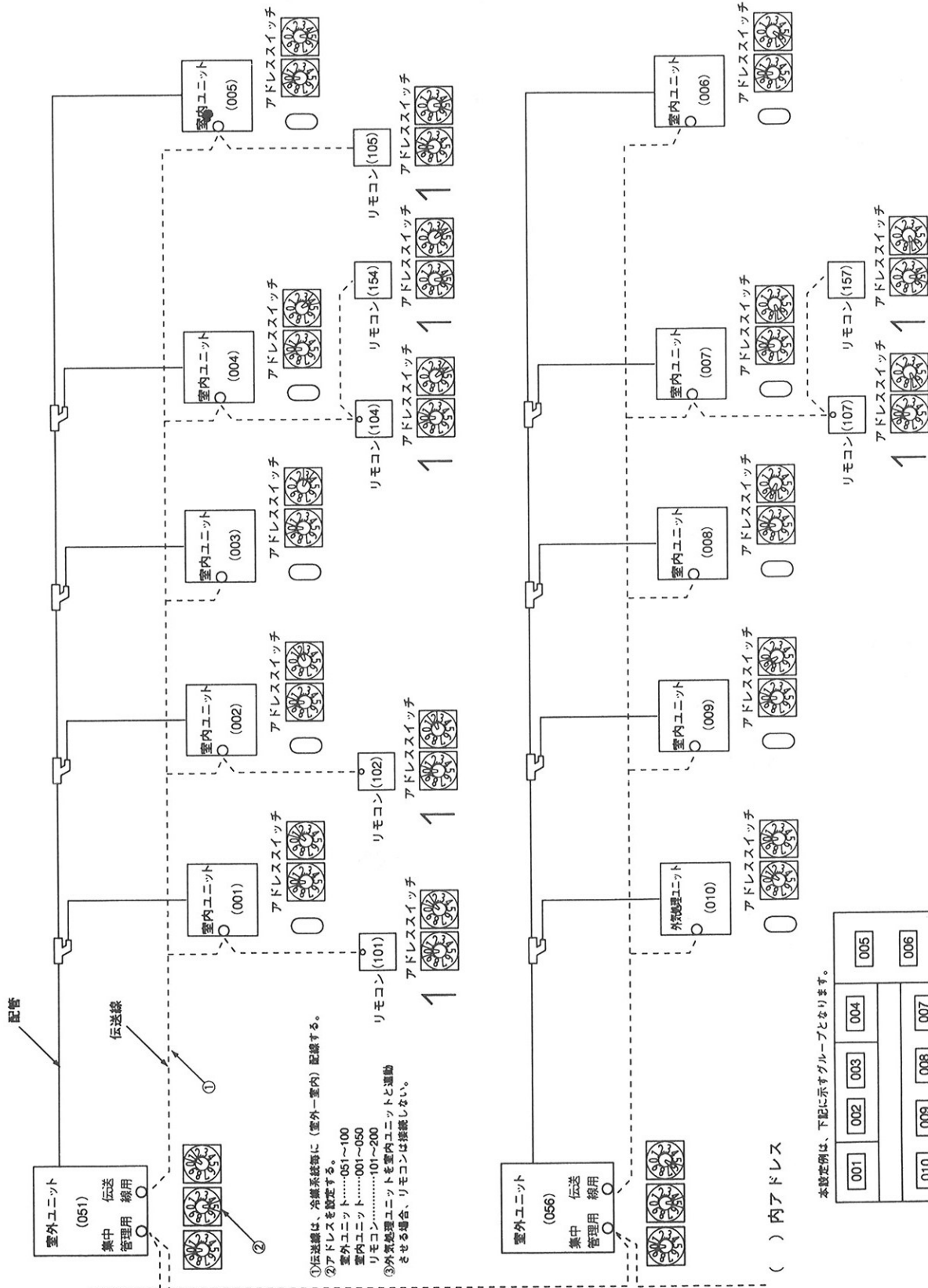
- ・ 室外ユニットを経由した最遠配線長： $L_1+L_2+L_3+L_4+L_5+L_6+L_7+L_9$ 、
 $L_1+L_2+L_3+L_4+L_5+L_6+L_8+L_9 \leq 500\text{m}(1.25\text{mm}^2)$
- ・ 伝送線最遠長： $L_1+L_2+L_3+L_4$ 、 $L_5+L_6+L_7$ 、
 $L_5+L_6+L_8 \leq 200\text{m}(1.25\text{mm}^2)$
- ・ リモコン配線長： l_1 、 l_2 、 l_3 、 $l_4 \leq 10\text{m}(0.5\sim 0.75\text{mm}^2)$
 10mを超える場合は、超える部分を 1.25mm^2 シールド線を使用し、その部分(L_8)の長さを最遠長の内数に加算します。

禁
止
事
項

※1 集中管理用端子台(TB7)のS端子は給電側の室外ユニットでのみ付属品のアース線で電装ボックスのアース端子に接続します。(P8-164「3. 配線接続」参照)

※2 異なる室外ユニット(OC)に接続された室内ユニット(IC)の伝送線用端子台(TB5)同士を接続しないでください。

(4) アドレス設定例



※005、006のグループ設定はネットワークリモコンにて行ないます。
 外気処理ユニットと室内ユニットの運動設定は、ネットワークリモコンにて行ないます。